

第3章

あなたと事業のことを AIに教える

あなたのことと、あなたの事業のことを、CEOに教えます。

取扱説明書と事業設計書の2つができれば、今日のゴールです。空欄があっても大丈夫。

動画3と一緒に使うノートです / AI FIRE部（佐藤彩佳・小川春香・亀山千晴）

この章の進め方

順	やること	使うもの
1	動画3を見る	動画3
2	私の取扱説明書（ABOUT_ME.md）をつくる	プロンプト 3-1
3	事業設計書（MY_BUSINESS.md）をつくる	プロンプト 3-2
4	想い・経歴・今までの資料を足す	このノートの 6ページ目
5	まとめを読んで、分からないところを直す	自分の目
6	今日のチェック	このノート

プロンプトは、このノートに全部のせています

「▼ここからコピー」～「▲ここまで」をコピーして、会社のフォルダを開いたClaude Codeに貼るだけです。

💡 ポイント

- **手元に置いておくとなんか楽なもの**

特典②「私の取扱説明書」テンプレート（2ページ目）。

何を答えればいいのか迷ったら、ここの項目を見ながら答えればOKです。

⚠️ 注意 **はじめる前に**

いつも、会社の**大元のフォルダ**（特典①で作った「AI秘書」フォルダなど、いちばん上のフォルダ）を開いてから始めてください。部署のフォルダの中ではなく、いちばん上です。

1 今日つくるファイルは、2つ

ABOUT_ME.md (私の取扱説明書)

あなたの話し方のくせ・大切にしていること・されたくないこと・使える時間。

これがあると、**AIの書く文章が、ちゃんとあなたっぽくなります。**

MY_BUSINESS.md (事業設計書)

あなたの事業を**6つの項目**でまとめます。

事業の今の状態／強み／お客さま／商品／集客／困っていること

💡 ポイント

- **AIは、あなたの経験から広げるのが得意**
ゼロから生み出すより得意です。詳しく教えるほど、あなたらしく動いてくれます。
- **自分で全部書かなくていい**
AIが一問ずつ聞いてくれるので、答えるだけ。あいまいだと「たとえば？」と聞き返してくれます。分からない数字は空欄でOK、一度で終わらせなくても大丈夫。
- **打つのが大変なら、音声入力**
話し言葉のままで大丈夫です。



春香 私は「Typeless (タイプレス)」という音声入力のアプリを使っています。かなり精度がよくて、ぶわーっと話した言葉も、きれいに整えてくれます。パソコン版のほかに、携帯版 (iPhone・Android) もあります。

<https://www.typeless.com/>

2 私の取扱説明書をつくる

3-1 私の取扱説明書 (ABOUT_ME.md)

▼ここからコピー

私のことを「ABOUT_ME.md（私の取扱説明書）」にまとめたいです。
次のことを、一問ずつ質問してください。

- ・私の話し方・書き方のくせ（よく使う言い回し）
- ・大切にしていること
- ・されたくないこと／やってほしくないこと
- ・得意なこと・苦手なこと
- ・仕事に使える時間（家族の予定・送り迎えなど、使えない時間も）

分からないところは空欄でOKです。

できたら、CLAUDE.mdに「毎回 ABOUT_ME.md を読む」と
1行足して、見せてください。

▲ここまで

彩佳 私の取扱説明書には、話し方のところに

「ベースはですます調だけど、ときどきくだけた言い回しを
混ぜる」「問いかけから入ることが多い」、大切にしている
ことに「スキルやノウハウより、経験や生の声がいちばん
大切」と書いてあります。だから、ジーニーが書く文章が、
ちゃんと私っぽくなるんです。

💡 ポイント

● 話し方のくせは、AIに分析してもらう

セミナーの文字起こし・ブログ・SNSの文章があれば、渡して
「私の話し方・書き方のくせを分析して、ABOUT_ME.md に
入れて」と言えばOK。[特典②の3ページ目](#)にも、文章3つから
抜き出す頼み方があります。

● 「仕事に使える時間」はしっかり

送り迎えの時間や、家族の予定。ここが分かっていると、AIが
無理のない予定を組んでくれます。プライベートのことも、
どんどん入れてOKです。

● 迷ったら、特典②を見ながら

[特典②のテンプレート（2ページ目）](#)を見ながら答えてもOK。
特典②はChatGPTなどに貼る形ですが、**Claude Codeでは、
この ABOUT_ME.md が同じ役目をします。**

3 事業設計書をつくる

3-2 事業設計書 (MY_BUSINESS.md)

▼ここからコピー

私の事業のことを「MY_BUSINESS.md (事業設計書)」にまとめたいです。次の6つについて、一問ずつ質問してください。

1. 事業の今の状態：今、どんな商品を、月に何人くらいのお客さまに届けていますか？売上はだいたいいくらですか？始めてどれくらいですか？
 2. 私の強み：お客さまからよく言われること、ほめられることは？ほかの人より自然にできてしまうことは？
 3. お客さま：いちばん来てほしいお客さまは、どんな人ですか？（年齢・家族・仕事・毎日の困りごと）その人が実際に言っていた言葉（悩みや理想）はありますか？
 4. 商品：何を、いくらで、どんな形（対面・オンライン・何回など）で売っていますか？いちばん選ばれているのはどれですか？
 5. 集客：お客さまは、どこからあなたを知りますか？（SNS・紹介・ブログなど）いちばん反応があるのはどこですか？
 6. 困っていること：今いちばん時間を取られていることは？後回しにしていることは？本当はやりたいのに、できていないことは？
- 私の答えがあいまいなときは、「たとえば？」と聞き返して、場面や数字まで聞き出してください。
- 全部聞き終わったら、まとめて見せてください。
- できたら、CLAUDE.md に「毎回 MY_BUSINESS.md を読む」と1行足してください。
- 一度で終わらなくて大丈夫です。途中で止めたなら、次に開いたときに「前は〇〇まで聞きました。5分だけ続きをやりませんか？」と声をかけてください。
- 分からない数字は空欄のままOKにして、先へ進めてください。

▲ここまで

💡 ポイント

- **話し言葉で答えればOK**
聞かれたことに、話し言葉で答えていきましょう。**疲れたら、途中でやめてOK。**次に開いたとき、「前回の続き」から聞いてくれます。
- **まとめを読んで、直す**
「ん？これってどういう意味？」と思うところがあったら、そこを直してもらいましょう。**自分が分からないところは、AIも分かっていないところなんです。**



確認

「毎回読む」の2行

できたら、CLAUDE.md に「毎回 ABOUT_ME.md を読む」「毎回 MY_BUSINESS.md を読む」の**2行が入っているか**見てみてください。

4 事業設計書に「想い」と「経歴」も足す

💡 ポイント

● 想いを入れる

どんな思いで仕事をしているのか、仕事をした先にどんな社会をつくりたいのか。ここまで入れると、**それに合わせた商品設計・提案・言葉選び**をしてくれるようになります。最初から決まっていなくても大丈夫。事業をやりながら、言葉にしていけばOKです。

● 経歴とストーリーを入れる

一度、音声入力でバーッと話して入れておくと、そのときは時間がかかっても、**あとですごく時短**になります。

● 今までの資料も読み込ませる

コンテンツ・資料・セミナーなどがある方は、全部読み込ませておくと楽ですよ。

彩佳 **想いの例**：「大人が楽しそうに働く背中を見て、子どもたちが『早く大人になりたい』と、将来にキラキラした希望を持つようになる社会をつくりたい」。

彩佳 **経歴の例**：おうち英会話、星読み×子育ての講座、ビジネスコンサルとやってきました。おうち英会話なら「帰国子女」の経歴、子育て講座なら「なぜ個性を大切にしているのか」のエピソード、と**場面ごとに使うストーリーが変わるので**、その時々感じたことも残しています。

すでに想いが言葉になっている方は、先に入れておくとプレゼン・提案書・セミナーで生きてきます。

5 よくあるつまずき / 今日のチェック

🙄 よくあるつまずき

- **AIの提案が、ふつうになってしまう**
答えがうすいと起こります。**場面や数字を足してみてください。**

うすい答え	場面を足した答え
主婦の方	小さい子がいて、平日の 昼だけ仕事ができる人

- **全部埋まらない**
大丈夫です。使っていくうちに情報もたまっていくので、**少しずつ増やしていけば大丈夫。**

今日のチェック

- ☐ 私の取扱説明書（ABOUT_ME.md）ができた
- ☐ 「仕事に使える時間」を答えた
- ☐ 事業設計書（MY_BUSINESS.md）ができた（空欄があってもOK）
- ☐ まとめを読んで、分からないところを直した
- ☐ CLAUDE.md に「毎回読む」の2行が入った

2つのファイルができたら、今日のゴールです。6つ全部が埋まらなくても大丈夫。次の章では、仕事を分ける部署と、AI社員を増やすルールをつくります。

6 AIと一緒に進める

STEP 1 ノートを入れる

AIに読ませるノートのページで

「ダウンロード」を押し、Claude Codeの入力欄の左下の「+」で「AIに読ませるノート_第3章.md」を選ぶ。

STEP 2 ひとつを送る

このノートを読んで、第3章と一緒に進めて

STEP 3

AIが1つずつ聞いてくれるので、答えるだけ。取扱説明書と事業設計書を一緒に作って、最後にチェックを確かめてくれます。

💡 ポイント

- 「+」でうまく入らないときは
同じページの「全部コピー」を押して、入力欄に貼り、そのまま送ってもOKです。
<https://aifire-note.pages.dev/>
- 見返すときは
特典②のテンプレート (2ページ目)・AIに書かせる頼み方 (3ページ目)。CLAUDE.mdの見本は特典①の9ページ目にあります。

😬 止まったら

- スクショを貼って「この画面で止まっています。次に何をすればいい？」と聞く。
- それでもだめなら質問箱 (会員用LINE)へ。
24時間以内にお返事します。